

科目名 健康支援援助論Ⅱ 時間割表記名 健康支援援助論Ⅱ		配当時期 2年次 単位数 1単位 時間数 30時間(15回)	講義担当者 市場美織 佐々木主一
事前学習内容			
授業目標 1. リハビリテーション期にある対象および家族の身体的・精神的・社会的特徴を理解できる。 2. その人らしい生活を再構築していくための支援について理解できる。 3. リハビリテーション期にある対象および家族に対し、多職種チームで連携しながら社会復帰に向けた支援を理解できる。			
DPとの関連 DP1. 看護の対象である人間を身体的・精神的・社会的・霊的に統合された生活者として理解することができる。 DP2. 一人ひとりの健康状態に応じて、最善の看護を選択し、科学的根拠に基づいた看護を実践できる。			
授業の流れ			
回	学習内容	方法	備考
1	1. リハビリテーション期とは 2. リハビリテーション期におけるチーム医療 3. リハビリテーション期における看護師の役割 4. リハビリテーション期における患者の特徴 1) 身体的特徴・精神的特徴・社会的特徴	講義	テキスト①
2	5. 回復促進・生活の再構築に向けた支援 1) 中範囲理論の活用	講義 演習	テキスト②
3	(1) 変化のステージモデル 行動変容ステージモデル (2) 自己効力感		
4	【事例展開】 脳機能に障害(脳梗塞)のある患者の看護(成人期) 1) チームにおけるコミュニケーションの促進 2) 社会復帰に向けた多職種チームとの協働 3) 薬物を継続するための支援	講義 演習	テキスト①
5			テキスト③
6			テキスト④
7			
8	事例検討発表	発表 検討会	※薬剤師・作業療法士
9			
10	【事例展開】 運動器機能に障害(変形性膝関節症、関節リウマチ)のある患者の看護(老年期) 1) 退院後の生活支援	講義 演習	
11			
12			
13			
14	事例検討発表	発表 検討会	※理学療法士
15			

受講上の注意 ○多職種連携についてワークで体験しながら学習を進める。	評価方法 レポート 成果発表
使用するテキスト ①系統看護学講座 別巻 リハビリテーション看護 医学書院 ②系統看護学講座 専門分野 成人看護1 成人看護総論 医学書院 ③系統看護学講座 専門分野 成人看護7 脳・神経 医学書院 ④系統看護学講座 別巻 臨床薬理学 医学書院 参考文献 ①系統看護学講座 専門分野 看護の統合と実践1 看護管理	